

平成30年6月22日

各位

西中国信用金庫

西中国信用金庫 第110回通常総代会開催終了のお知らせ

西中国信用金庫は、平成30年6月22日（金）午後2時からシーモールパレス（下関市竹崎町四丁目）において、第110回通常総代会を開催いたしました。

通常総代会では理事長の挨拶の後、下記の通り業務報告等全ての議案が承認され、滞りなく終了いたしましたのでお知らせします。

記

【報告事項】

1. 第110期（平成29年度）業務報告

（1）預金

預金金利の低位推移に伴う定期預金の取り崩しや、預金から預かり資産等へのシフトなどにより、期中100億円減少して期末残高は、5,376億円となりました。

（2）貸出金

事業者向け、個人向けともに積極的に推進したことから、期中8億円増加して期末残高は、2,665億円となりました。

（3）損益

業務純益は、経費の削減、債券関係損益の増加などにより、前期比3億64百万円増加して3億56百万円となりました。

経常利益は、業務純益の増加、個別貸倒引当金繰入額の減少などにより、前期比6億43百万円増加して2億32百万円となりました。

以上により当期純利益は、前期比5億30百万円増加して1億9百万円となりました。

（4）その他

自己資本比率は、自己資本額（分子）の増加、信用リスク・アセット額（分母）の減少により、前年度末比0.14ポイント上昇して、9.77%となりました。この比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

貸出金等の総与信に対する不良債権額（金融再生法開示基準）の割合は、前年度末比0.11ポイント改善（低下）して6.00%となりました。不良債権額（金融再生法開示基準）に対する保全率は、96.1%と高水準となっています。

（別紙1参照）

【主な決議事項】

1. 民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律の施行に伴う定款一部改正
2. 総代の定数変更に伴う定款一部改正
3. 監事3名の選任（2名再任および1名新任）

新任監事名	職 位
櫛部 勝己	常勤監事

(別紙2参照)

4. 監事1名の退任

退任監事名	職 位
重竹 和政	常勤監事

以 上

本件に関するお問い合わせ先

経営企画部 西村 (083) 223-4934

西中国信用金庫

【平成29年度決算概況】

項目		平成29年度実績 (百万円)	前期比増減額 (百万円)
預金積金	(末残)	537,630	▲10,005
	(平残)	542,330	▲5,741
貸出金	(末残)	266,500	874
	(平残)	264,884	5,786
業務純益		356	364
経常利益		232	643
当期純利益		109	530

(注) 数値は単位未満切捨てで表示しています。

自己資本比率 (%)	9.77%	0.14%
不良債権比率 (%) (金融再生法開示基準)	6.00%	▲0.11%

(別紙2)

【監事の選任】

役職名	氏名	備考
常勤監事	櫛部 勝己	新任
非常勤監事	野村 雅之	再任
非常勤監事	山村 重彰	再任

【新任監事の略歴】

氏名	略歴
くしのべ かつみ 櫛部 勝己	昭和56年 4月 吉南信用金庫 入庫
	平成16年 2月 // 事務集中課長
	平成19年 1月 西中国信用金庫 小郡支店次長
	平成21年 7月 // 小郡支店副支店長
	平成22年 7月 // 事務部次長
	平成25年 8月 // 事務部長
	平成30年 4月 // 監事室付上席調査役
平成30年 6月 // 常勤監事	